

## The way is open where there is a will

～意志あるところに道は開ける～

キャリア教育部通信 第3号

令和8年6月1日

中学生の皆さんへ

キャリア教育部

チャールズ・チャップリンの言葉に、以下のものがあります。

**What do you want meaning for? Life is desire, not meaning.**

**何のために意味を求めるんだい？人生は願望だ、意味じゃない。**

〇〇をしたい、〇〇になりたいなど、願望はあると思います。願望を諦めてはいけません。夢や願望を叶えるために、中学生の皆さんは、ほとんどの人が高校進学を選択すると思います。人生の選択の一つですね。

Life is a series of choices. (人生は選択の連続である) という言葉があります。選択には結果が伴いますが、結果を気にするのではなく、選択が正しかったといえるように思考を変え、努力をしていけばよいのです。

A Iにも聞いてみました。『人生の選択を正解にするコツは、選択そのものの良し悪しよりも、選んだ道を自分の努力で正解にしていくという「覚悟」です。』だそうです。

「覚悟」という言葉がいいですね。最善を尽くしても結果が伴わないことは多々あります。でも覚悟があれば、努力を続けたことに悔いはなく、これでよかった、と思えるようになるのです。

『選択』に関してネット（受験の王様）に載っていたものですが、紹介します。

### みなさんならどうしますか？

@あなたがお父さんの場合を想像してください

今日はお父さんは、仕事が休みで家にずっといます。そんな中、お母さんは、買い物に行きたいです。家には、子供が4人もいます。買い物に、4人を連れていくことはできません。外は大雪で、子供は家に置いていくことにしました。

子供だけを置いていくわけにはいけないので、お母さんは、お父さんに子供の面倒をお願いしました。お父さんは子供の面倒を見なくてははいけません。

しかし、お父さんは1週間の仕事の疲れもあって、4人の面倒をみる元気があまりありません。できることならば休みたい。

皆さんはどう考えましたか？考える際に、周りを気にするのではなく、自分で考え自分で判断するのです。これが重要なのです。一人一人違って当然です。一人一人が判断した後に話し合うから選択が深まっていくのです。

ネットには以下のような選択が載っていました。

子供たち4人に、「お父さんが寝ている姿を、一番上手に絵を描けた人に、大好きなお菓子をあげる！」と言います。その結果、いつもは、騒いでいる子供たちは、静かに絵を描き、お父さんは寝ることができる。これで、お父さんは「寝て休むこと」と「子供の面倒をみる」の両方が達成されます。

これでうまくいくかどうかはわかりませんが、一つの選択です。

以下のような言葉があります。「なるほど」と思いませんか。

- \* 夢は逃げない。逃げるのはいつも自分。
- \* 凡事徹底。
- \* 努力も重なれば、才能。

つばさ総合高校では、次年度の科目選択にあたり、以下の内容を伝えています。

自分で判断する覚悟のある人は是非、つばさ総合高校を選択肢の一つに考えてみてください。

#### 1・2年次生へ

科目選択を決定するまでは、先生・友人・家族など、いろいろな人と話をしましょう。視点が違うどの話も生きていくうえで正しいものです。決められた選択などありません。その上で、自分のやりたいこと・なりたいことを基に、情報を収集し、自分で判断し、決定すればよいのです。

#### 3年次生へ

安易に指定校を探している姿（入れるところを探す）はみたくありません。自分のやりたい・なりたいことが実現できる指定校ならよいのですが・・・。

分かっているとは思いますが、進学すればどうにかなる時代ではありません。同じ志を持った人が多くいる学校へ行きましょう。その中で人と出会い、仲間とともにやりたいことを実現させていきましょう。いろいろな可能性が広がっていくのです。